SHIGA BANK

Sustainability Design Company 未来を描き、夢をかなえる

第135期

事業のご報告

2021年4月　1日～2021年9月30日

当行は、環境省認定
「エコ・ファースト企業」です。

当行は、気候変動キャンペーン
「Fun to Share」に賛同しています。

滋賀銀行

https://www.shigagin.com

発行／2021年12月　編集／滋賀銀行 総合企画部サステナブル戦略室 広報グループ　電話／077(521)2202

LINE　Facebook

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス禍の影響は、いまだに私たちの社会や経済活動に影を落としています。今後の資金繰りや事業の再構築等の経営課題については、当行本支店に遠慮なくご相談ください。

このコロナ禍においても、当中間期の親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比51億円増の117億円となりました。預金残高、貸出金残高もそれぞれ増加し、順調に推移しております。

当行は第7次中期経営計画（2019年4月～ 24年3月）のもと、さまざまなお客さまのニーズにお応えするために組織・体制を強化しており、今年6月には営業統轄部に「ソリューション営業室」を、市場国際部に「ファイナンス室」を設置しました。多様化するお客さまの課題解決に向け、コンサルティング能力を強化するとともに、プロジェクトファイナンスなどの高度な案件にも積極的に対応してまいります。

また、世界共通の重要課題である脱炭素を推し進めるため、新商品「カーボンニュートラルローン未来よし」の取り扱いを11月より開始しました。独自の「ESG評価制度」に基づいて金利を優遇し、お取引先の脱炭素に向けた設備投資をサポートします。加えて、ご利用実績に応じて当行が資金を拠出し、生物多様性保全や森林保全に資する事業へ寄付する仕組みも備えています。

当行は「環境経営」をさらに推進し、持続可能な地域社会の実現に努めてまいります。これからもより一層のご愛顧、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2021年12月

取締役頭取
高橋祥二郎

CSR憲章［経営理念］

行是
自分にきびしく
人には親切
社会につくす

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

地域社会との共存共栄

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

役職員との共存共栄

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

地球環境との共存共栄

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

TOPICS

サステナブルファイナンスの取り組みを拡大
～地方公共団体で国内初のグリーンローン契約～

当行は、持続可能な社会の実現に向けてサステナブルファイナンスの取り組みを拡大しています。

全国初の「私募型グリーンボンド」や、地方銀行として初めて商品化した「サステナビリティ・リンク・ローン」に続き、9月29日、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を西日本の地方銀行で初めて実行。さらに同月30日には、地方公共団体で国内初となる「グリーンローン(※)」の契約を守山市と締結しました。「グリーンローン」とは、資金使途を国内外のグリーンプロジェクトに限定して調達するもので、今回調達された資金は、地域のCO_2排出削減につながる新環境センターの建設に充てられます。

※：企業や地方自治体が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために用いる融資。

記念盾を掲げる宮本和宏市長（左）と高橋頭取

新環境センター外観

未来のアスリート育成に向けて支援金を贈呈
～県内スポーツ振興と地域活性化～

10月21日、「『しがぎん』スポーツ応援定期 未来（あす）りーと」からの拠出金(※1)147万円を、「レイクス・スポーツファンド（公益財団法人滋賀レイクスターズ）」(※2)に贈呈しました。本商品は、県内のスポーツ振興と地域活性化を後押ししたいとの思いから、2014年12月に取り扱いを開始したもので、今年で7回目の贈呈になります。

これからも地域の皆さまと共に、滋賀県ゆかりのアスリートを応援してまいります。

※1：お預入いただいた本商品の7月末時点残高の0.005%相当額を当行が拠出し、寄付します。

※2：「滋賀のスポーツを応援！」を合言葉に、トップアスリート支援や地域スポーツのさらなる活性化を目指し、スポーツ助成金の運営、スポーツ情報誌「レイクスマガジン」発行、スポーツ（選手）による地域貢献・社会活動、スクールの運営、体育施設の管理・運営等の活動を行う公益財団法人です。

「事業承継 M&A Conference 2021」を開催

11月5日、株式会社日本M&Aセンターと共同で「事業承継M&A Conference 2021」を開催しました。

今回のカンファレンスは、WEB配信形式で開催し、30テーマにわたって最先端の情報をご提供。お取引先のさまざまな課題解決に役立てていただける内容としました。当日のライブ配信は、当行のお取引先4,639名の方にご視聴いただきました。

第7次中期経営計画

概要 第7次中期経営計画（2019年4月～ 2024年3月）

目指す姿

「Sustainability Design Company」
～「三方よし」から「共存共栄」の実現へ～

メインテーマ

未来を描き、夢をかなえる
～お客さま・地域社会・役職員の未来をともに～

未来創造 挑戦項目

- SDGsをビジネスへ
- 地域社会の生産性向上
- 課題解決型金融情報サービス業への進化
- 持続可能な収益構造への転換
- 考働改革（考え方改革、働き方改革）
- 経営基盤の充実（経営理念・人材・ガバナンス・自己資本・システム）

挑戦指標

挑戦指標		2022年3月計画	2024年3月計画
SD目標※	Sustainable Development 推進投融資	（新規投融資額累計）7,000億円	
	地域顧客の価値向上サポート（コンサルティング相談件数）	年間1,500件	年間2,000件
	地域顧客の資産形成サポート（預り資産残高「投資信託+金融商品仲介」）	2,200億円	3,000億円
	温室効果ガス排出量削減（%）（2013年度比較の削減率）	50%削減	
	SDGs・金融リテラシーの普及・向上活動　次世代人材の育成活動	（研修等の実施人数累計）15,000人	
収益目標	親会社株主に帰属する当期純利益（連結）	最終年度 100億円以上	
	顧客向けサービス業務利益	20億円	30億円

（※）SD（Sustainable Development ）目標…地域の持続的発展につなげる目標

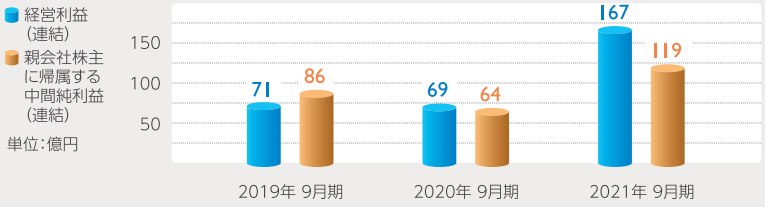
長期的挑戦指標	長期的指標
ROE（連結）	5%以上
OHR	65%未満

業績ハイライト

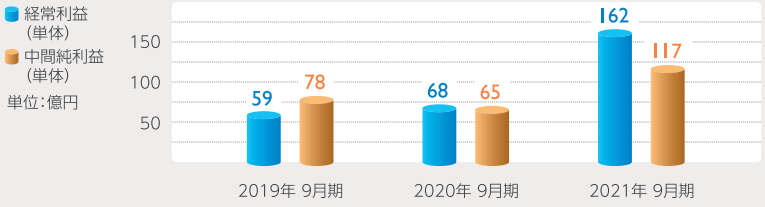
業績ハイライト（単体）

- 有価証券利息配当金が前年同期比8億円増加したことを主因に資金利益は同10億円増加しました。
- 役務取引等利益が前年同期比10億円増加し、業務粗利益は同21億円の増益となりました。
- 次世代基幹系システム関連の物件費が増加したこと等から、経費は前年同期比23億円増加し、実質業務純益は同2億円の減益となりました。
- 臨時損益は、株式等関係損益が増加したことを主因に、全体で前年同期比94億円増加し、経常利益は同94億円の増益となりました。一方、特別損益が前年同期比18億円減少、法人税等合計は同23億円増加しました。
- これらの結果、中間純利益は117億円となり前年同期比51億円の増益となりました。

経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益（連結）

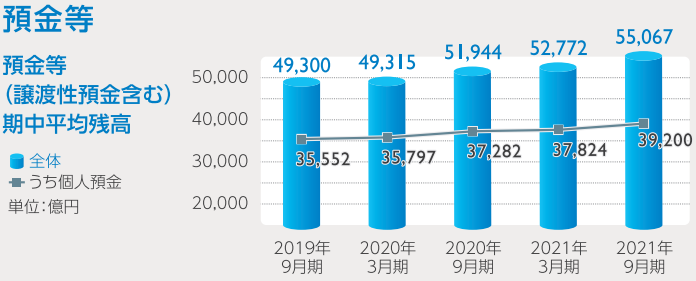


経常利益・当期純利益（単体）



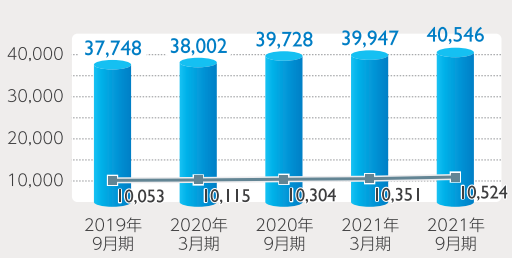
預金等

預金等（譲渡性預金含む）期中平均残高



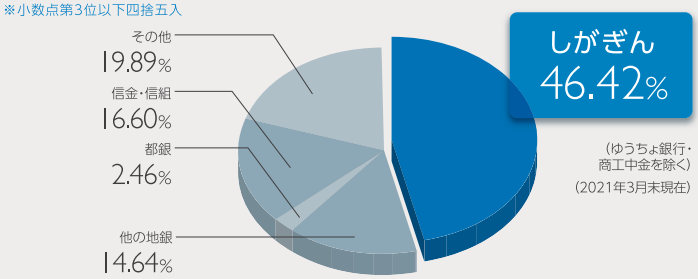
貸出金

貸出金期中平均残高



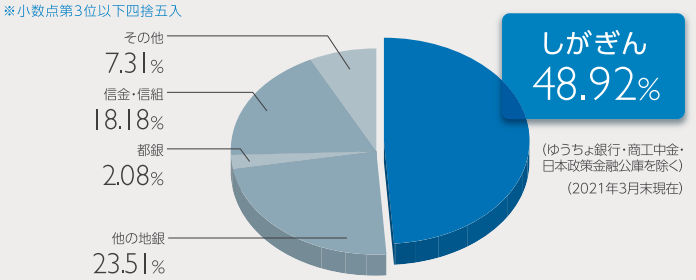
預金残高「滋賀県内シェア」

※小数点第3位以下四捨五入



貸出金残高「滋賀県内シェア」

※小数点第3位以下四捨五入



株式の状況

株式の状況（2021年9月末現在）

発行済株式総数	53,090千株
株主数	11,036人

大株主の状況（2021年9月末現在）

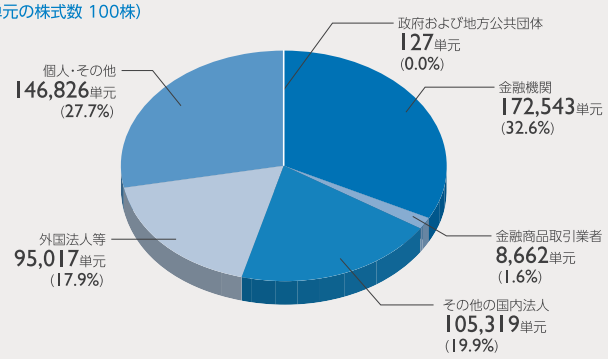
株主名	所有株式数（千株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,946	10.04
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	1,810	3.67
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,783	3.62
日本生命保険相互会社	1,610	3.27
明治安田生命保険相互会社	1,599	3.24
滋賀銀行従業員持株会	1,218	2.47
損害保険ジャパン株式会社	1,180	2.39
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	970	1.96
JP MORGAN CHASE BANK 385781	628	1.27
京都中央信用金庫	580	1.17
計	16,330	33.15

※当行は自己株式3,830千株（発行済株式総数に対する所有株式数の割合は7.21%）を所有しておりますが、上記大株主の状況には記載しておりません。
※持株比率は発行済株式（自己株式を除く）の総数に対する所有株式数の割合です。

株式の所有者別状況（2021年9月末現在）

※自己株式3,830,813株は、「株式の状況 個人・その他」に38,308単元、「単元未満株式の状況」に13株含まれております。

● 株式の状況
（1単元の株式数 100株）



● 単元未満株式の状況　240,681株

株式のご案内

事業年度
4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会
毎年6月に開催いたします。

基準日

定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日

※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

公告方法
電子公告により当行ホームページ（https://www.shigagin.com/）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数
100株

株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

郵便物送付先／各種お問い合わせ先
〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部

● 各種事務に関するご照会 電話0120－094－777（通話料無料）
〔受付時間　9:00～17:00（土、日、祝日、12月31日～1月3日を除く）〕

● ホームページアドレス https://www.tr.mufg.jp/daikou/
三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取り次ぎいたします。

株式に関する各種お手続き
「届出住所・姓名などの変更」、「配当金の振込先の指定または変更」、「単元未満株式の買取・買増請求」などにつきましては、口座を開設されている証券会社（証券会社に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行）へお申し出ください。未受領配当金（ゆうちょ銀行の払渡期間経過後）のお支払いにつきましては、上記の三菱UFJ信託銀行までお申し出ください。

滋賀銀行データ

名　　称	株式会社　滋賀銀行 THE SHIGA BANK, LTD.
本店所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
設　　立	1933年10月1日
総 資 産	7兆4,030億円
預金残高	5兆5,162億円（譲渡性預金含む）
貸出金残高	4兆407億円
資 本 金	330億円
従 業 員	2,056人
店 舗 数	133カ店（うち代理店27カ店） （2021年9月30日現在）

連結子会社（2021年9月30日現在）

会社名	主な事業内容
しがぎんビジネスサービス株式会社	事務代行業務、不動産管理業務、事務計算受託業務、現金精査・整理、ATM管理業務
株式会社しがぎん経済文化センター	コンサルティング業務
株式会社滋賀ディーシーカード	クレジットカード業務、信用保証業務
しがぎんリース・キャピタル株式会社	リース・投資業務
しがぎん代理店株式会社	銀行代理店業務
株式会社しがぎんジェーシービー	クレジットカード業務
滋賀保証サービス株式会社	信用保証業務、貸出担保評価・管理業務